

西武鉄道 001系

西武鉄道 001系は、10000系 New Red Arrowより25年ぶりに投入された新型特急車です。

001系という系列称号は、2012年に開業100周年を迎え、次の100年に向けてこれまでにない新たなフラッグシップ車両という思いを逆から表し、「00」には「∞（無限）」の可能性の意味も込められています。また「Luxury（贅沢）」な「Living（リビング）」のような空間、「Arrow（矢）」のような速達性、大きな窓から移りゆく「View（眺望）」のコンセプトから「Laview」という愛称が名付けられています。

車体はアルミニウム合金ダブルスキン構造で、地下鉄線乗り入れも考慮された寸法となっています。独特な球面デザインの先頭部のほか、「都市や自然の中でやわらかく風景に溶け込む」というデザインコンセプトのもと、高精細アルミ粒子顔料や多層塗装工程により塗面平滑性が高く美しい仕上がりの半光沢メタリックシルバーのカラーリングが大きな特徴となっています。大型の側窓が等間隔に配置され、すっきりとした側見付と大きな眺望が両立されています。

客室内は黄色を基調として明るく温かみのある空間にまとめられています。身体を包み込むような形状の回転式リクライニングシートは、可動式ヘッドレストやACコンセントなど機能が充実。カーテンは光の洩れ方、折り目・縫い目など入念な検討が行われたものが採用されています。車いすスペース・フリースペース、及び隣接する多目的トイレも電動車いす対応可能で、広い空間を確保。洗面所・パウダールームは女性意見を反映してハンドドライヤーや拡大鏡などが設置されています。

機器類は、フルSiC 2レベルVVVFインバータ制御装置によりPGセンサレスベクトル制御が行われ、全密閉式三相かご型誘導電動機の採用により低騒音化・省電力化が図られています。制動方式は回生ブレーキ併用段制御式全電気指令電磁直通ブレーキで、遅れ込め機能付き。台車は軸梁式軸箱支持方式ボルスタレス空気ばね台車で、軸ダンパ搭載により乗り心地の向上が図られています。補助電源装置は3レベルIGBT-SIVで待機二重系として冗長性が向上。列車情報管理装置S-TIMが搭載され、各機器の指令・監視が行われています。

001系は、スタイリッシュで特徴的な外観デザイン、良質な雰囲気具备えつつ機能性の充実やバリアフリーの促進が図られた客室・設備のほか、最新水準の機器類の積極採用による省保守性や信頼性の向上、環境負荷の低減など、現代の鉄道車両として完成度が極めて高く魅力あふれる車両にまとめられています。これらを評価し、ブルーリボン賞に選定しました。



ブルーリボン賞 西武鉄道 001系

写真：鉄道友の会